

平成26年度 函館市地域包括支援センター事業実績(中間報告)について

資料1

1) 地域支援事業(委託事業)実績(平成26年4月～12月累計)

○ 計画数値に基づき実施している事業

圏域	高齢者人口 (H26.12.31 現在)	包括的支援事業									任意事業						
		利用者基本情報作成 (実態把握)			介護予防ケアプラン作成 (二次予防事業)			ケアプラン指導研修 (合同)+(圏域)			家族介護教室			健康づくり教室(新規)			
		計画 数値	4～12月 実績	達成率	計画 数値	4～12月 実績	達成率	計画 数値	4～12月 実績	達成率	計画 数値	4～12月 実績	達成率	計画 数値	4～12月 実績	達成率	実施回数・会場数
西部地区 あさひ	8,259人	993件	928件	(93.5%)	56件	23件	(41.1%)	3回	3回	(100.0%)	2回	2回	(100.0%)	24回	23回	(95.8%)	13回×1会場 16回×1会場
中央部地区 こん	17,198人	2,082件	1,662件	(79.8%)	117件	59件	(50.4%)	3回	3回	(100.0%)	2回	2回	(100.0%)	36回	36回	(100.0%)	12回×1会場 18回×1会場 19回×1会場
東央部地区 厚生院	19,526人	2,376件	1,425件	(60.0%)	134件	23件	(17.2%)	3回	4回	(133.3%)	2回	0回	(0.0%)	36回	24回	(66.7%)	12回×3会場
北東部地区 西堀	27,384人	3,273件	2,760件	(84.3%)	184件	110件	(59.8%)	3回	4回	(133.3%)	2回	1回	(50.0%)	48回	43回	(89.6%)	12回×1会場 18回×2会場
北部地区 よろこび	6,774人	811件	808件	(99.6%)	46件	8件	(17.4%)	3回	2回	(66.7%)	2回	1回	(50.0%)	24回	24回	(100.0%)	12回×2会場
東部地区 社協	5,069人	617件	339件	(54.9%)	35件	10件	(28.6%)	3回	2回	(66.7%)	2回	2回	(100.0%)	24回	18回	(75.0%)	12回×1会場 17回×1会場
合計	84,210人	10,152件	7,922件	(78.0%)	572件	233件	(40.7%)	18回	18回	(100.0%)	12回	8回	(66.7%)	192回	168回	(87.5%)	

圏域	地域包括ケア推進事業								
	職員研修参加			地域ケア会議 (地域課題発見機能)			地域ケア会議 (個別課題解決機能)		
	計画 数値	4～12月 実績	達成率	計画 数値	4～12月 実績	達成率	計画 数値	4～12月 実績	達成率
西部地区 あさひ	1回	1回	(100.0%)	2回	1回	(50.0%)	5回	3回	(60.0%)
中央部地区 こん	1回	1回	(100.0%)	5回	2回	(40.0%)	11回	10回	(90.9%)
東央部地区 厚生院	1回	1回	(100.0%)	6回	4回	(66.7%)	13回	8回	(61.5%)
北東部地区 西堀	1回	1回	(100.0%)	8回	9回	(112.5%)	17回	14回	(82.4%)
北部地区 よろこび	1回	※1回	(100.0%)	2回	0回	(0.0%)	4回	1回	(25.0%)
東部地区 社協	1回	1回	(100.0%)	4回	0回	(0.0%)	8回	17回	(212.5%)
合計	6回	6回	(100.0%)	27回	16回	(59.3%)	58回	53回	(91.4%)

平成26年度計画数値算出方法

- 利用者基本情報作成(実態把握)  
平成23～25年度の高齢者人口に対する実態把握実施率(新規のみ)12.2%を、平成26年度の高齢者人口推計に乗する。
- 介護予防ケアプラン作成(二次予防事業)  
平成26年度二次予防事業利用見込み572件を高齢者人口構成比で按分する。
- ケアプラン指導研修・家族介護教室・健康づくり教室(新規)・職員研修参加  
前年度計画と同じ。
- 地域ケア会議  
高齢者人口3,000人に対し、地域課題発見機能を1回、個別課題解決機能を2回実施する。  
ただし、東部地区については、4町村が合併した地域のため、旧町村の地域ごとに、地域課題発見機能を1回、個別課題解決機能を2回実施する。

※ 配置基準外職員の参加だったため、研修参加費の支払いは対象外

○ 計画数値の設定のない事業

圏域	高齢者人口 (H26.12.31 現在)	包括的支援事業							
		総合相談・支援業務				権利擁護業務			
		事業計画	H25年 4～12月	H26年 4～12月	前年度比	事業計画	H25年 4～12月	H26年 4～12月	前年度比
西部地区 あさひ	8,259人	様々な手段により、地域の高齢者の心身の状況や家庭環境等について実態把握を行うとともに、総合相談支援業務の実施にあたって必要となるネットワークの構築を図る。 高齢者見守りネットワーク事業を実施することで、地域の高齢者の実態把握と関係機関とのネットワークの構築を図る。 広報誌やパンフレットの発行、出前講座の実施により、高齢者虐待、成年後見制度、消費者被害等の啓発活動を行う。	1,176件	1,603件	(136.3%)	地域ネットワークを構築することで、高齢者虐待や困難事例、消費者被害等の早期発見に努める。 高齢者虐待の相談・通報を受理した場合は、「函館市高齢者虐待対応支援マニュアル」を活用し、円滑な支援を行う。 広報誌やパンフレットの発行、出前講座の実施により、高齢者虐待、成年後見制度、消費者被害等の啓発活動を行う。	239件	315件	(131.8%)
中央部地区 こん	17,198人		2,512件	2,393件	(95.3%)		354件	434件	(122.6%)
東央部地区 厚生院	19,526人		2,583件	2,491件	(96.4%)		463件	600件	(129.6%)
北東部地区 西堀	27,384人		4,759件	4,884件	(102.6%)		363件	481件	(132.5%)
北部地区 よろこび	6,774人		1,670件	1,461件	(87.5%)		121件	103件	(85.1%)
東部地区 社協	5,069人		636件	730件	(114.8%)		11件	52件	(472.7%)
合計	84,210人		13,336件	13,562件	(101.7%)		1,551件	1,985件	(128.0%)

高齢者見守り ネットワーク 事業実施状況 (4クール目終了時点)
20町中6町終了
31町中13町終了
50町中23町終了
44町中17町終了
16町中8町終了
45町中25町終了
206町中92町終了

圏域	任意事業												
	保健福祉サービス等利用調整				住宅改修プラン作成				健康づくり教室(継続)				
	事業計画	H25年 4～12月	H26年 4～12月	前年度比	事業計画	H25年 4～12月	H26年 4～12月	前年度比	1年目		2年目以降		
								事業計画	H25年 4～12月	H26年 4～12月	前年度比	実施状況	
西部地区 あさひ	在宅高齢者等サービスの利用者に対するモニタリングを積極的に実施し、サービス内容の見直しを行うことで、利用者の状況を的確に把握し、適切なサービス調整を行う。 広報誌やパンフレットの発行、出前講座の実施により、在宅高齢者等サービスに関する周知を行う。	172件	242件	(140.7%)	担当介護支援専門員のいない要介護者および要支援者に対する居宅介護住宅改修費および介護予防住宅改修費の支給の申請に係る理由書の作成を行う。 広報誌やパンフレットの発行により、住宅改修に関する啓発を行う。	16件	25件	(156.3%)	前年度開催した健康づくり教室の参加者が、自主的に教室を継続開催する場合、必要に応じ教室の指導者への助言等の開催支援を行う。	35件	29件	(82.9%)	3教室(26回)
中央部地区 こん		266件	297件	(111.7%)		45件	26件	(57.8%)		16件	10件	(62.5%)	3教室(35回)
東央部地区 厚生院		208件	318件	(152.9%)		55件	37件	(67.3%)		26件	19件	(73.1%)	1教室(12回)
北東部地区 西堀		255件	310件	(121.6%)		56件	47件	(83.9%)		16件	17件	(106.3%)	
北部地区 よろこび		84件	108件	(128.6%)		12件	8件	(66.7%)		8件	23件	(287.5%)	
東部地区 社協		224件	238件	(106.3%)		9件	20件	(222.2%)		14件	21件	(150.0%)	
合計		1,209件	1,513件	(125.1%)		193件	163件	(84.5%)		115件	119件	(103.5%)	

2) 指定介護予防支援業務(委託外事業)実績(平成26年12月分給付実績:新規・継続合計)

圏域	要支援 認定者数	高齢者人口 〔 H26.12.31 現在 〕	要支援認定率 〔 認定者数 高齢者人口 〕	給付実績			
				直営	一部委託	合計	委託率
西部地区 あさひ	819人	8,259人	(9.9%)	375件	168件	543件	(30.9%)
中央部地区 こん	1,552人	17,198人	(9.0%)	517件	500件	1,017件	(49.2%)
東央部地区 厚生院	1,694人	19,526人	(8.7%)	523件	452件	975件	(46.4%)
北東部地区 西堀	2,116人	27,384人	(7.7%)	382件	901件	1,283件	(70.2%)
北部地区 よろこび	513人	6,774人	(7.6%)	126件	191件	317件	(60.3%)
東部地区 社協	287人	5,069人	(5.7%)	105件	32件	137件	(23.4%)
合計	6,981人	84,210人	(8.3%)	2,028件	2,244件	4,272件	(52.5%)

3) 予防プラン(指定介護予防支援業務)担当件数状況(平成26年12月給付実績:包括直営, 新規・継続合計)

圏域	職員配置基準3職種			委託運営費外担当職員		
	担当件数	職員数	一人当たり 担当件数	担当件数	職員数 (常勤換算)	一人当たり 担当件数
西部地区 あさひ	79件	4人	19.8件	296件	5.0人	59.2件
中央部地区 こん	170件	8人	21.3件	347件	5.8人	59.8件
東央部地区 厚生院	210件	10人	21.0件	313件	5.0人	62.6件
北東部地区 西堀	260件	12人	21.7件	122件	4.2人	29.0件
北部地区 よろこび	13件	3人	4.3件	113件	3.0人	37.7件
東部地区 社協	49件	3人	16.3件	56件	1.0人	56.0件
合計	781件	40人	19.5件	1,247件	24.0人	52.0件

※ 職員配置基準3職種一人当たりの予防プラン担当件数の平均は、包括直営、新規・継続合わせ33.3件を上限とする。